

公用自動車の借入れ及び保守仕様書

公用自動車の借入れ及び保守については、法令、規則等によるもののほか、この仕様書による。

1 賃貸借方法 新車メンテナンスリース

2 履行期間 令和9年2月1日から令和13年7月31日（54か月間）

3 納入場所 北九州市の指定する場所

4 賃貸借台数 1台

5 車両車種 プラグインハイブリッド車

6 車両に関する事項

- （1）仕様は別紙「賃貸借自動車仕様書」と同等以上とする。
- （2）納車日、納入場所については別途協議すること。
- （3）任意保険料は賃貸借契約に含まない。
- （4）車両の月間走行距離は、500km（年間6,000km）程度。

7 自動車検査証の記載について

- （1）所有者は、「賃借人（契約相手方）」の氏名又は名称及び住所とする。
- （2）使用者は「北九州市」、住所は「北九州市小倉北区域内1番1号」とする。
- （3）使用の本拠の位置は、「北九州市小倉北区域内1番1号」とする。

8 自動車損害賠償責任保険証明書の記載について

保険契約者の住所及び氏名は、自動車検査証の所有者の氏名又は名称及び住所とする。

9 納車時に提出を要するもの等

- （1）別紙「賃貸借自動車仕様書」による
- （2）自動車保管場所標章番号通知書を自動車検査証入れに保管すること。

10 整備等の内容

別紙「点検整備項目及び内容」による。

11 点検整備通知報告等

点検整備時期をハガキ等で通知するか点検整備予定等を作成すること。また、点検整備記録簿を自動車検査証入りに保管すること。

12 リース料の支払いについて

都市ブランド創造局観光にぎわい部観光課が支払いを行う。

13 その他

- (1) 賃貸借車両の登録に必要な書類一式（自動車保管場所届出を含む）の準備及び届出を行うこと。
- (2) 北九州市が入替で廃車する車両がある場合は、その車両の自動車検査証返納手続きを行い、車両所管課に提出すること。
- (3) 返還車両の取引については、リース満了前に協議すること。
- (4) 返還車両の車体表示は速やかに抹消すること。
- (5) リース会社の窓口、担当者及び連絡網等を明確にすること。
- (6) 車両の使用に支障が生じないように、メンテナンス工場と適切な対策を講じること。
- (7) 新車登録は令和9年2月1日。納車は令和9年2月4日までに行うこと。2月1日から2月4日までの期間は代車不要。必要な場合は、レンタカープリウスH E Vを無償貸出する。
- (8) この仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者が協議して決定する。なお、この代車期間についてもリース期間とする。
- (9) ビニール等のカバー類は、除去した状態で納車すること。

賃貸借自動車仕様書

対象：都市ブランド創造局観光にぎわい部観光課

件名：公用自動車の借入れ及び保守業務

1 車両に関する仕様

(1) 車種等

車種	普通乗用
車体色	白
乗車定員	5名
動力源	プラグインハイブリッド車
車両型式	トヨタ自動車株式会社 型番：MXWH61-AHXGB (同等品以上)

- (2) 導入時期 R9.2.1～R13.7.31
(3) 導入形態 メンテナンスリース
(4) リース期間 54ヶ月

(2) 性能・装備

項目・品名	摘要	項目・品名	摘要
EV走行距離（注1）	86km以上	バックブザー	社外品可
排気量	1,980～2,000cc	ハイマウントストップランプ	純正品一式
ETC（セッアップ済）	セパレート音声タイプ一台分	リヤデフォッカー	純正品一式
SRSエアバック	運転席、助手席	非常用信号用具	社外品可
ABS	純正品一式	緊急停止表示板	社外品可
エアコン	純正品一式	装着タイヤ	195/60R17
パワーステアリン	純正品一式	パンク修理キット	純正品一式
フロアマット	純正品一台分	間欠ワイパー	純正品一式（レバー組込式）
アシスタントグリップ	純正品一台分	バックモニター	社外品可
サイドバイザー	純正品一台分 (ロング・アクリル製)	ナビゲーション(ラジオ、バックモニター対応) ※テレビは除く	社外品可
サンバイザー	純正品一台分	ドライブレコーダー	別途仕様書による

(注1) 満充電の状態から電気のみで走行可能な距離

(3) 車体表示

※別紙車体表示案に従って貼り付けること。

左右リアフェンダー及びバックドアに「北九州市」と表示すること（前面には表示なし）。

フォント：BIZ UD ゴシック 色：黒 1文字：70mm×70mm

※貼り付け前にイメージを提示すること。

※その他、市の指示に従うこと。

2 リース料に含まれる費用

- | | |
|---------------------|--------------------|
| (1) 登録・納車費用 | (8) 一般修理費用 |
| (2) 車検証記載事項変更費用 | (9) 自動車税・軽自動車税 |
| (3) 自動車重量税 | (10) タイヤ交換費用 |
| (4) 自動車賠償責任保険料 | (11) 予備整備 |
| (5) 車検費用 | (12) 油脂類、バッテリー交換費用 |
| (6) 法定点検整備費用 | |
| (7) 安全点検（6ヶ月点検）整備費用 | |

3 点検整備項目及び内容

- (1) 点検整備等の依頼先
市の指名業者に登録済みの整備工場に直接依頼ができること
- (2) 車検整備
整備日数： 3 日以内、適合証は不可
内容：
 - ・ 法定点検整備の項目、予防整備及び必要な交換・補充・修理
 - ・ ホイールシリンダーのオーバーホール（カップ交換）
 - ・ ワイパーブレード交換
 - ・ ブレーキフルード交換
- (3) 法定点検整備（12ヶ月点検）
整備日数： 1 日以内（駆動用電池の点検が入った場合は2日以内）
内容：
 - ・ 法定点検整備の項目、予防整備及び必要な交換・補充・修理
 - ・ ワイパーブレード交換
- (4) 安全点検（6ヶ月点検）
整備日数： 1 日以内
内容：
 - ・ ワイパーブレード交換（払拭状態から判断）
 - ・ パワーユニット及び車体内外の点検による補充、修理
 - ・ 制動装置等（ディスク及びライニング）の点検
 - ・ 走行装置等、下回りの点検
 - ・ その他、安全走行に必要な予防整備、点検及び修理
- (5) 予防整備
内容：
 - ・ タイヤ、バッテリー類の消耗品類は使用年数や走行距離から判断した早めの交換をすること
 - ・ その他の予防整備全般
- (6) その他
 - ・ PHEVであることに由来する必要な整備は適宜行うこと
 - ・ 点検整備記録簿及び一般修理の記録簿は当該車両内に保管するものとする
 - ・ リース会社の窓口、担当者、連絡網等を明確にすること
 - ・ 市の依頼に対しては、迅速かつ適切に対応すること

4 その他

- (1) 提出書類
 - ア 登録時
届出完了後、直ちに自動車検査証の表面と内容がわかる箇所の写し（A4判）、自動車損害賠償責任保険証明書の写し（A4判）、自動車管理台帳（A4判エクセル）を①北九州市総務市民局総務課管理係（093-582-2521）まで連絡の上、FAX（093-562-0378）するまたは、②都市ブランド創造局観光課（093-551-8150）の代表メール（brand-kankou@city.kitakyushu.lg.jp）へPDFデータを送付すること。
（自動車管理システムに登録するため確実に送信すること）
 - イ 納車時
 - a) 自動車検査証 原本、写し（A4判）× 2 部
 - b) 自動車損害賠償責任保険証明書 原本、写し（A4判）× 2 部
 - c) 保管場所標章交付申請書 原本、写し（A4判）× 3 部
 - d) リサイクル券（A券～D券） 原本、写し（A4判）× 2 部
 - e) 主要諸元及び装備一覧表 （A4判）× 3 部
 - f) 年間点検スケジュール表 （A4判）× 3 部
 - g) 整備体制図 （A4判）× 3 部
 - h) 写真（前[ナンバー+車体]、後[ナンバー+車体]） （前、後）（A4判）× 1 部
 - ウ 提出書類への記載内容

使用者の氏名又は名称	
使用者の住所	
保管場所	
- (2) 車体表示の図面を 1 部提出すること。

5 注意事項

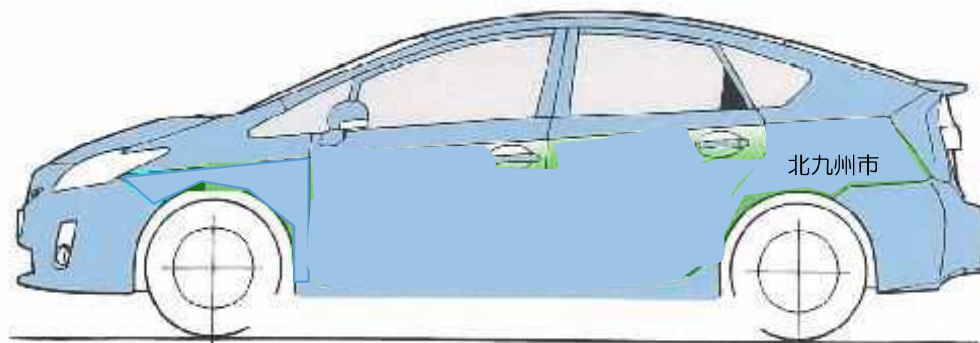
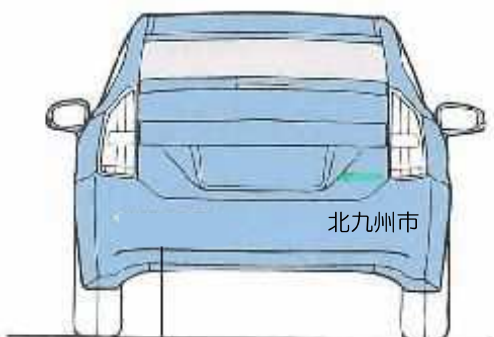
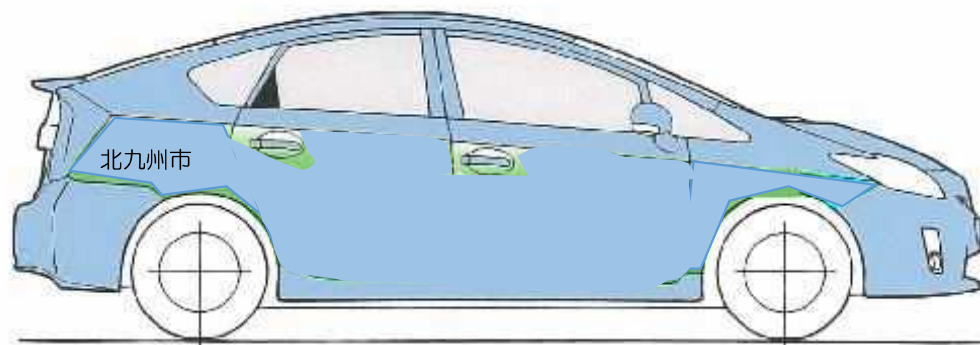
リース車の使用に支障が生じないように、整備工場と適切な対策を講じること。

ドライブレコーダー仕様書（前方・後方カメラ）

液晶モニター	2.4 インチ以上
GPS	有
G センサー	有
LED 信号機対応	有
画像補正機能	有
画質	HD 以上、設定可能なもの
録画画角	対角 130° 以上
記録方式	常時録画・イベント録画可能なもの
音声録音機能	有（オン・オフ設定可能なもの）
記録媒体	MicroSD カード 16GB（class 10/SDHC 規格準拠）以上
記録映像再生方式	Windows メディアプレイヤーで再生できること、又は専用ビューアソフトが付属していること
取付け方法	前面・後面ガラスの視界を妨げない部分に両面テープで貼りつけること
カメラレンズ材質	ガラス
カードメンテナンスフリー機能	有
電源配線	直結配線 DC コード等で接続すること
製造国	日本製
備考	株式会社コムテック 型番：ZDR-750D同等品以上

※ドライブレコーダーは、メンテナンスの対象外で構いませんが、初期不良及び機器メーカーの保証期間内の故障の場合は対応をお願いします。

車体表示方法（参考図）
※車両本体の色は白色とする



- トヨタプリウスPHV（旧型）をベースとした場合、上記のような外装施工後に納車。
- 上記図はあくまで参考図である。
- デザインは市と協議して決めること。